

令和 6 年 4 月 25 日
国土交通省総合政策局
情報政策課交通経済統計調査室

内航船舶輸送統計速報 (令和 6 年 2 月分)

1. 概況

総輸送量は、25,867 千トン（前年同月比 0.7%増）、13,076 百万トンキロ（前年同月比 2.2%増）であり、大型鋼船は 17,083 千トン（前年同月比 0.3%減）、9,627 百万トンキロ（前年同月比 1.7%増）、小型鋼船は 7,569 千トン（前年同月比 2.8%増）、3,215 百万トンキロ（前年同月比 3.9%増）であった。

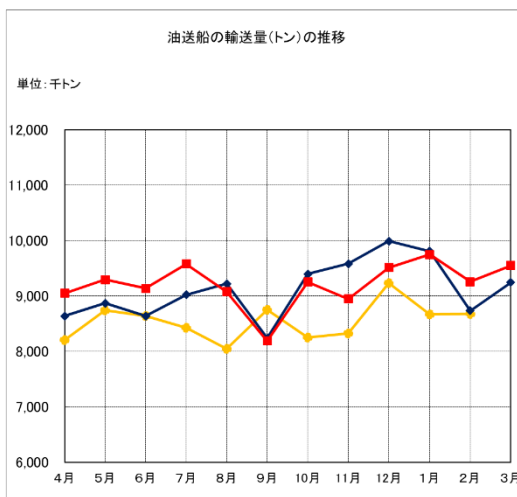
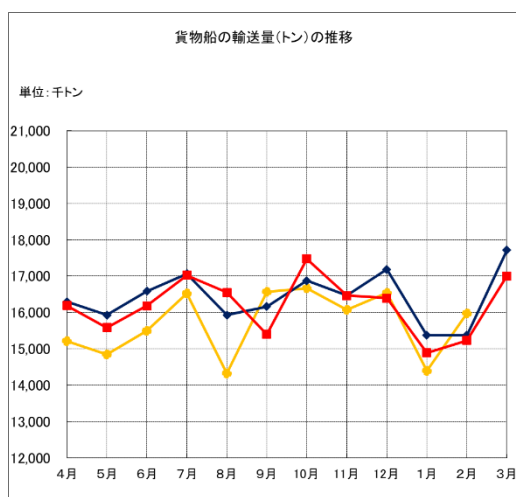
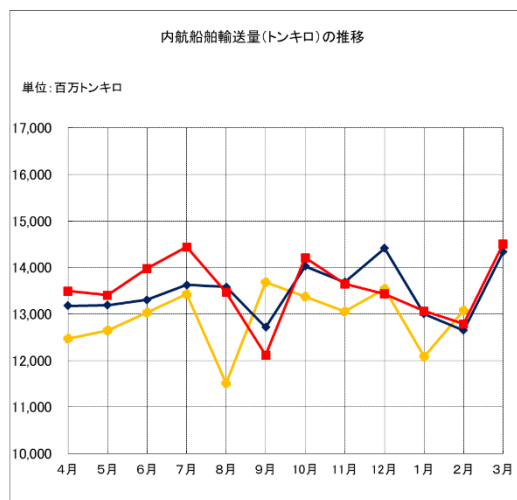
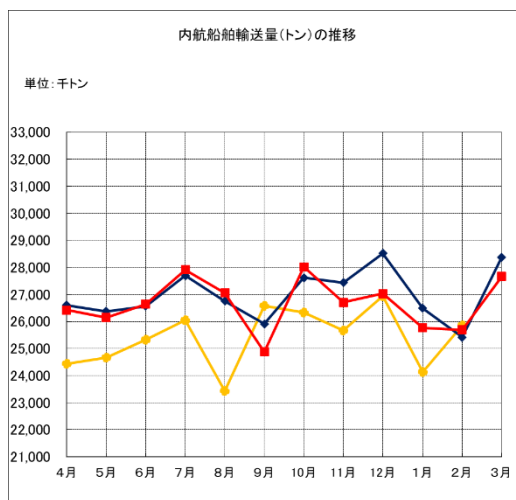
貨物船は 15,974 千トン（前年同月比 4.9%増）、8,452 百万トンキロ（前年同月比 5.2%増）であった。

油送船は 8,678 千トン（前年同月比 6.3%減）、4,391 百万トンキロ（前年同月比 3.0%減）であった。

プッシャーバージ・台船は 1,215 千トン（前年同月比 0.6%増）、233 百万トンキロ（前年同月比 0.6%増）であった。

2. 用途別輸送実績

項 目	トン数 (千トン)	前年同月比 (%)	トンキロ (千トンキロ)	前年同月比 (%)
合 計	25,867	100.7	13,075,982	102.2
大型鋼船	17,083	99.7	9,627,241	101.7
小型鋼船	7,569	102.8	3,215,402	103.9
プッシャーバージ・台船	1,215	100.6	233,340	100.6
貨 物 船	15,974	104.9	8,451,784	105.2
油 送 船	8,678	93.7	4,390,858	97.0
プッシャーバージ・台船	1,215	100.6	233,340	100.6



凡例： ◆ 令和3年度（2021年度） ■ 令和4年度（2022年度） ● 令和5年度（2023年度）

本速報値の総輸送量は、「内航船舶輸送統計調査（基幹統計調査）」の調査対象事業者のうち、一定の期日までに提出のあった事業者の実績を用いて、過去半年分の当該事業者分と全体の輸送量の比率を以て推計した値である。また、全体の輸送量の内訳である用途別については、過去半年分の内訳の比率を用いて按分したものである。

そのため、「内航船舶輸送統計月報」における推計方法とは異なるので留意されたい。なお、確報値は、「内航船舶輸送統計月報」として追って公表する。

お問い合わせ先

国土交通省総合政策局情報政策課交通経済統計調査室

TEL：03-5253-8111（内線 28-748）

担当：染谷、木綿